

令和4年11月22日
危機対策課担当課長 村田
外線：225-1465（内4313）

令和4年度 石川県原子力防災訓練について

原子力災害時の緊急時対応に万全を期すため、国や関係市町、住民などの参加を得て、原子力災害の対応体制を検証する原子力防災訓練を実施する。

1 日 時

令和4年11月23日（水・祝） 6：30～14：00

2 参加機関及び参加人員

（1）参加機関

内閣府、原子力規制委員会、自衛隊、海上保安庁、石川県、富山県、関係市町、県警本部、北陸電力株式会社 など

（2）参加人員：約1,700名（うち参加住民 約600名）

3 訓練想定

志賀町で震度6強の地震が発生したことに伴い、志賀原子力発電所2号機において、外部電源が喪失し、その後、非常用炉心冷却装置による注水が一部不能となる。さらに全ての非常用炉心冷却装置による注水が不能となり、全面緊急事態となる。

事態がさらに進展し、放射性物質が放出され、その影響が発電所周辺地域に及ぶ。

4 主な訓練

（1）志賀オフサイトセンター運営訓練

➤国、石川県、富山県、関係市町等が合同で災害対策を協議

（2）住民避難訓練

➤志賀町、七尾市、氷見市の住民による避難訓練を実施

（3）富山県との共同による避難退域時検査訓練

➤氷見運動公園において避難退域時検査訓練を実施